

9/25(月)の発表

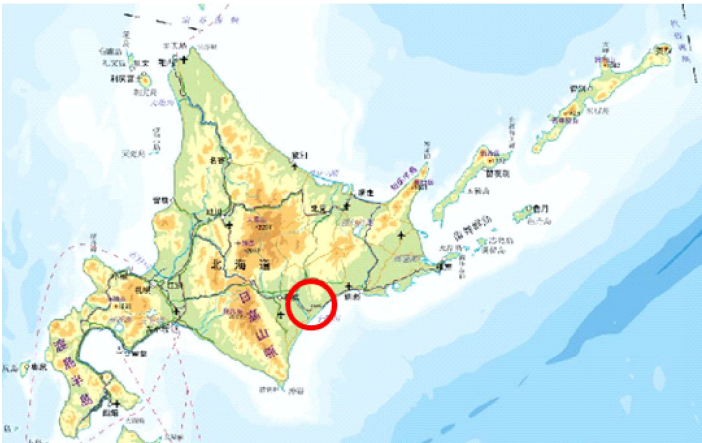


報道発表資料の配付日時 9月25日(月)11:00

発表項目 (行事名)	土木学会選奨土木遺産の認定について	
概要	<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○帯広建設管理部が管理する道道320号旅来豊頃停車場線茂岩橋(豊頃町)が土木学会選奨土木遺産^{※1}に認定され、本日(25日)土木学会から報道発表されました。 ○北海道が管理する公共土木施設が土木遺産に認定されたのは、弾丸道路(札幌・千歳間道路)の一部道道区間に続き2箇所目となります。 ○施設の概要 名称:茂岩橋(もいわばし) 竣工年:1961(昭和36)年 諸元:橋長945.7m、幅員6.9m(車道部)、2.4m(歩道部) 所在地:北海道中川郡豊頃町茂岩～豊頃町中央新町 (道道320号旅来豊頃停車場線、十勝川と交差) ○認定理由 茂岩橋は、変断面下路式ゲルバートラス形式^{※2}の橋梁において国内最長スパンであることや左右対称で均整の取れた意匠であることが評価されました。 	
参考	<p>※1土木学会選奨土木遺産～土木遺産の顕彰を通じて歴史的土木建造物の保存に資することを目的として、平成12年に認定制度が設立されています。推薦および一般公募により年間20件程度選出されています。</p> <p>※2ゲルバートラス橋～連続橋で両端の支点の間に蝶番(ちょうつがい)の働きをもつヒンジ(継ぎ目)を設けたトラス橋</p>	
報道(取材)に当たってのお願い		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク 記者レク	
その他		
担当(連絡先)	北海道十勝総合振興局帯広建設管理部地域調整課 (担当:佐々木) TEL0155 -26 - 9099 (直通)	



茂岩橋（現況）



(a) 北海道全図

電子地形図25000（国土地理院）を加工して作成



(b) 橋梁位置図

電子地形図25000（国土地理院）を加工して作成

茂岩橋の位置